

平成30年度第3回新居浜市地域包括支援センター運営協議会
兼 第2回新居浜市地域密着型サービス運営委員会 議事録

1 開催日時 平成31年1月9日(水) 13:30~15:30

2 開催場所 新居浜市役所車庫棟2階 教養室

3 出席者

委員：伊藤委員、近藤委員、坂上委員、神野委員、鈴木委員、知元委員、續木委員、土岐委員、野口委員、宮内委員、山本委員(11名)

事務局：総務部 部長・多田羅

福祉部 総括次長・藤田、地域包括支援センター：所長・古川、主幹・伊藤、副所長・佐々木、副所長・越智、コーディネーター・奥平

介護福祉課：課長・木俣、係長・久保、加藤、鴻上、桑野

4 会議内容

1 開会

2 第2回新居浜市地域密着型サービス運営委員会(非公開)

(1) 認知症対応型共同生活介護

(2) 小規模多機能型居宅介護

3 第3回新居浜市地域包括支援センター運営協議会(公開)

(1) 平成29年度事業実施状況について

(2) その他

4 認知症初期集中支援チーム検討委員会(非公開)

5 生活支援体制整備第1層協議体(非公開)

6 地域密着型サービス審査結果の発表(非公開)

5 傍聴者 なし

6 議事録

会長	定刻となりましたので、ただいまから、平成30年度第3回新居浜市地域包括支援センター運営協議会、並びに第2回新居浜市地域密着型サービス運営委員会を開催いたします。 委員の皆様には、お忙しい中ご出席いただき厚くお礼申し上げます。 では、本日の進行につきまして確認をいたします。 先にお送りしております会次第にありますとおり、本日はまず地域密着型サービス運営委員会を開催し、「認知症対応型共同生活介護」、次に「小規模多機能型居宅介護」につきまして審査を行います。ここまでは非公開の進行とします。事務局は介護福祉
----	---

	<p>課です。</p> <p>続いて、審査の集計の時間を利用して地域包括支援センター運営協議会を開催します。これは公開となります。予定では14時50分頃からの開催となっています。事務局は地域包括支援センターです。</p> <p>15時過ぎより再び非公開として認知症初期集中支援チーム検討委員会の報告、生活支援体制整備第1層協議体の話し合いを行います。</p> <p>最後に地域密着型サービスの審査の結果報告があり全体の終了となります。</p> <p>なお、地域密着型サービスの審査集計はこの会場内で行いたいということで事務局から依頼がありましたのでこれを許可したいと思います。</p> <p>本日の進行についてのご質問はありませんか。</p> <p>(質問なし)</p>
会 長	<p>委員の出席状況を確認いたします。委員数14名に対し、出席委員11名で、新居浜市地域包括支援センター運営協議会設置要綱第6条及び地域密着型サービス運営委員会設置要綱第6条の会議の成立要件であります過半数以上の出席を満たしていることを認めます。</p> <p>では、地域密着型サービス運営委員会に入ります。認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護それぞれの審査について、事務局に進行をお願いしたいと思います。</p> <p>(事務局において審査進行) 非公開</p>
会 長	<p>以上で審査を終了し、地域密着型サービス運営委員会を一度休会とします。続いて地域包括支援センター運営協議会に移りますので事務局は交代してください。</p> <p>それでは、これより地域包括支援センター運営協議会に移ります。事務局は傍聴者の確認をお願いします。</p>
事務局	<p>(傍聴者いないことを確認)</p>
会 長	<p>本日の議題は「平成29年度事業実施状況について」です。</p> <p>事務局より議題の説明をお願いいたします。</p> <p>(事務局説明)</p>
会 長	<p>ただいま説明がありました点について、委員の発言を求めます。何かございますでしょうか。</p>
委 員	<p>認知症の啓発で学校の方に出向していると報告がありました。新規の学校にも出向</p>

	<p>いているということでもとても大事なことだと思います。何校ぐらい出向いているのですか。</p>
事務局	<p>12月20日までに小学校には3校出向きました。今後はさらに5校に出向く予定で、平成30年度は合計8校に出向く予定です。中学校は3校回っており、今後の予定はありません。高校は2校回りました。また、看護学校にも出向きました。</p>
委員	<p>「あいさんとはまちゃんのケアポータル」について、膨大な情報が掲載されていますが、直接担当の方が作られたのでしょうか。随時情報の更新が必要で大変な作業だと思いますがどのようにして作られたのでしょうか。</p>
事務局	<p>作成は業者に委託をしました。医療情報等は保健所からいただきました。介護関係の情報については、2年前に包括で調査した情報を点検して載せています。ショートステイの空き情報は、毎週包括の方で更新しています。</p>
委員	<p>保険者機能強化推進交付金ですが、自己評価としてどのように評価されていますか。</p>
事務局	<p>これまでに何度か保険者としての取組みの内容と包括としての取組みの内容をご説明いたしました。そのうちの過半数は包括の取組みがどこまでできているかでした。実は今回12月20日に県から通知があったのですが、その少し前に国が持っている資料で評価する得点が60点ぐらいありました。その60点がまだ未定の段階で県内では1位だったのですが、新居浜市は470点でした。愛媛県の水準が全国と比べてどれくらいなんだろうという疑問はあったのですが、全国平均の2割増しであれば素晴らしいと思って結果を見ると1割増しというところでした。第2位が西予市、第3位が西条市でちょうど西条市が全国平均だったのですが、このあたりもそれぞれが奮闘しながら取り組んでいくところが今後も勉強になります。新居浜は合併により、人口では今治に抜かれましたけど、元々県内で2番目、四国で5番目の都市だったわけですから、頑張っ取り組んできたつもりではあります。</p> <p>今後は得点が取れなかった項目を全部の市町村が進めていきますので、新居浜市もその方向で持っていくと思いますが、一旦平均点をクリアしたので、少し落ち着いて中身を整えて成果を出していくことに力点をもっていきたいと思っております。</p>
委員	<p>あまり知られていない部分ですので、運営協議会としてもアピールできるものは積極的にアピールしていただければと思っております。</p>
委員	<p>第二層協議体の設置状況ですが、残りの12校区はランダムに広げていくのでしょうか。</p>

事務局	順次進めていきます。
委員	日常生活圏域のバランスも図りながらということですね。
委員	第二層協議体生活支援コーディネーターは各校区どのように確保しているのでしょうか。
事務局	各校区での生活支援コーディネーターの確保とはならず、日常生活圏域ごとに1名ということで現在4名が包括支援センターに配置となっております。ただ実際に実務する時は各圏域の校区数にバラつきがありますので、そのまま日常生活圏域に1名を張り付けることはできなくて、校区数で差がでないように割り振って担当しているという形になっております。
委員	どこも人材不足で人員も相当数いるということで、4つの圏域の中で助け合いながらコーディネーターは包括に席を置いて、特に協議体の中に別なポストを持っているということではないのですね。地区を把握し地区の人に愛されながら仕事をするということになった時に、コーディネーターが各地区にどういう形で入り込むことができるのか、新規採用の方などはかなり苦勞をされているようですので伺ってみました。
会長	<p>以上で地域包括支援センター運営協議会を終了し、認知症初期集中支援チーム検討委員会に移ります。</p> <p>非公開とすることについては大丈夫ですか。</p> <p>(事務局確認)</p>
会長	<p>では、事務局は説明をお願いいたします。</p> <p>(事務局説明)</p>
会長	<p>ただいま説明がありました点について、委員の発言を求めます。何かございますでしょうか。</p> <p>(質問なし)</p>
会長	<p>以上で認知症初期集中支援チーム検討委員会を終了し、生活支援体制整備第1層協議体の話し合いに移りたいと思います。</p> <p>では、事務局は説明をお願いいたします。</p> <p>(事務局説明)</p>

会 長	<p>ただいま説明がありました点について、意見交換を行います。何かございませんでしょうか。</p> <p>(質問なし)</p>
会 長	<p>次回の運営協議会の日程について、事務局よりお願いします。</p>
事務局	<p>次回日程 3/13 か 3/20 で行いたいと考えています。ご都合が悪い日程がありましたら、今週中に事務局までご連絡ください。</p>
会 長	<p>以上で地域包括支援センター関係の各会議を終了します。</p> <p>では、地域密着型サービス運営委員会を再開します。</p> <p>本日の地域密着型サービスの審査につきまして事務局より結果の報告をお願いします。</p> <p>(事務局より結果報告)</p>
会 長	<p>ありがとうございました。以上で予定しておりました議題はすべて終了いたしました。熱心にご協議いただきましてありがとうございました。</p> <p>これをもちまして、本日の会議を終了いたします。</p>